

平成29年度「学校評価」全校保護者アンケート結果

<回答率> ([回答数] / [保護者数]) × 100 = [回答率%]
 小学部 59 / 71 × 100 = 83.0%
 中学部 28 / 33 × 100 = 84.8%
 高等部 51 / 63 × 100 = 80.9%
 全体 138 / 167 × 100 = 82.6 %

評 価	4: そう思う (良い)
	3: ほぼそう思う (まあまあ良い)
	2: あまりそう思わない (あまり良くない)
	1: そう思わない (悪い)
	無: 無回答

分野	No.	項 目	評 価					平均	判定
			4	3	2	1	無		
学校運営	1	学校は、保護者会や配布物を通じて学校経営方針や学年・学級目標をわかりやすく伝えている。	81	56	1			3.58	A
	2	学校は、学校公開や授業参観、ホームページ等により、学校のPR活動を積極的に行っている。	68	64	6			3.45	B
	3	学校は、開かれた学校づくり委員会、ミニ集会、学校評価アンケート等により学校評価を行い、改善に努めている。	67	64	7			3.43	B
	4	学校は、学年・学級通信や寄宿舎だより、掲示物等により、児童生徒の学校生活の様子をわかりやすく伝えている。	88	47	3			3.62	A
	5	学校は、安全で充実した学校生活を送れるように、施設設備が整っている。	51	67	18	1		3.23	B
	6	学校は、火災・地震等の避難訓練の実施等、災害に対して適切に対応し、準備している。	58	63	7			3.40	B
	7	学校は、ユネスコスクールや国際理解教育に取り組み授業等を幅広く行っている。	64	64	10			3.39	B
	8	学校は、安心や安全に配慮してスクールバスの運行を行っている。	67	67	4			3.46	B
教職員の指導・支援	9	学校は、職員への研修を行い、専門性の高い肢体不自由教育を行っている。	66	62	10			3.41	B
	10	学校は、保護者や関係機関(医療・福祉・就学前、卒業後などの施設)と連携を図りながら、「個別の教育支援計画」を作成している。	57	67	14			3.31	B
	11	学校は、児童生徒個々の教育的ニーズを把握して「個別の指導計画」を作成し、適切に指導、支援している。	72	60	6			3.48	B
	12	学校は、それぞれの課程に合った児童生徒に分かる教育内容を準備し、適切に指導を行っている。	70	61	7			3.46	B
	13	学校は、児童生徒の自立に向け、基本的な生活習慣等、きめ細かな指導、支援をしている。	72	56	10			3.45	B
	14	学校は、いじめやセクハラ等に対して常に気を配り、人権に配慮した教育活動を行っている。	63	66	9			3.39	B
	15	学校は、障害者差別解消法施行による合理的配慮について適切に行っている。	56	70	12			3.32	B
	16	学校は、センター的機能(通級・訪問等)の充実に向けて活動している。	59	69	10			3.36	B
領域・教科の指導	17	学校は、自立活動での個々の目標や指導内容を明確にし、評価を適切に行っている。	71	63	4			3.49	B
	18	学校は、命を大切にすることなど、豊かな心を育むための道徳教育を積極的に進めている。	55	74	9			3.33	B
	19	学校は、本人や保護者の意見を真摯に受け止め、自己決定を大切にした進路指導を行っている。	59	66	13			3.33	B
	20	学校は、児童生徒相互のふれあいを通じて豊かな人間性を育むため、居住地校交流や学校間交流(近隣の小中高校と)を行っている。	74	58	6			3.49	B
	21	学校は、一人一人の食形態に応じたおいしい給食を心がけ、食育・食事指導を行っている。	83	51	4			3.57	A
	22	学校は、医療的ケアを含めて一人一人の健康状態を把握し、個々に応じた健康教育に努めている。	79	53	6			3.53	A
	23	学校は、自分らしく生きることを目指したキャリア教育(日常生活の指導、寄宿舎指導、進路指導)を小学部段階から系統的に行っている。	56	70	12			3.32	B

<判定基準>
 A・・・3.5以上
 B・・・3.0以上3.5未満
 C・・・3.0未満

3.43
 92.8%